2026年11月13日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況およびＫＰＩ実績値の公表について

ＪＡグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。そのなかで当会は、県内各地区単位のＪＡが行っている信用事業の県域段階組織として、県下ＪＡの活動をサポートするとともに、より広いエリアでの金融サービスを提供する使命を担っております。

当会では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、当会のみならず、県下ＪＡの本所所管部を通じたサポート、情報提供を通じて県下ＪＡの組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

長野県信用農業協同組合連合会

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最適な商品提供

【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３、６、７）補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等を踏まえたうえで、最適な商品の選定に努めております。また、投資運用会社におけるプロダクトガバナンスの実効性を確保するための取組の確認をしたうえで、商品を選定しております。なお、当会は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- なお、お客さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始しております。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：1）	6 （前年度末：6）
株式型	5 （前年度末：5）	8 （前年度末：7）
REIT型	1 （前年度末：1）	2 （前年度末：2）
バランス型	13 （前年度末：11）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞



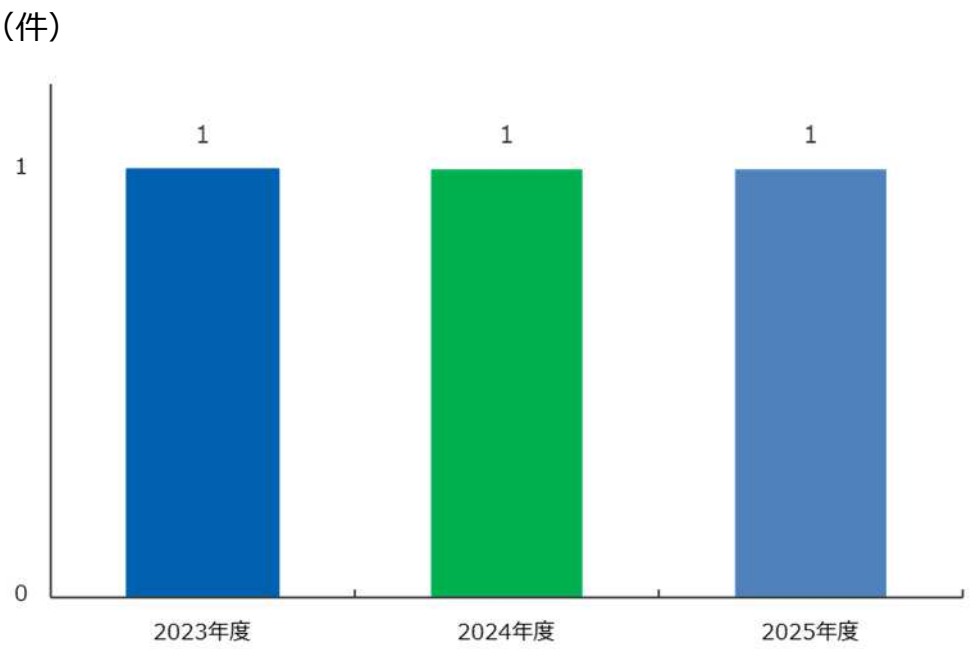
※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

2　お客さま本位のご提案と情報提供①

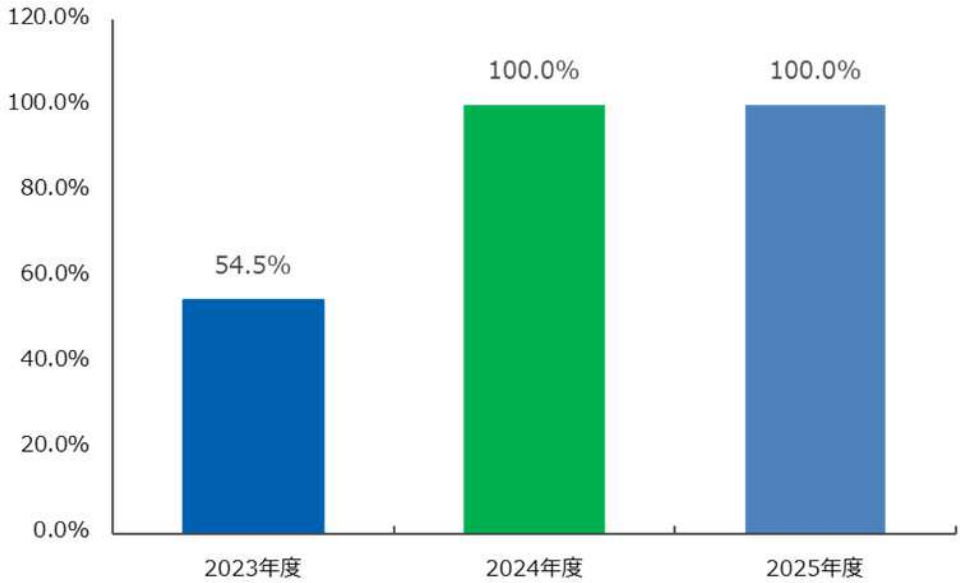
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、 原則６本文および（注１～５）】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的をヒアリングすることを第一義に、そのヒアリング結果と、投資運用会社が販売対象として想定したお客さま属性が適合しているかを判断し、お客さまにふさわしい商品のご提案・販売を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案しておりますが、「投信つみたて」を利用されるお客さまについては増減がございませんでした。また、「毎月分配型ファンド」についても増減がございませんでした。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



2　お客さま本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、２，４，５）】

- お客さまの投資判断に的確・迅速に対応できるよう商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報提供をしております。
- お客さまにご負担いただく手数料について、特に簡潔明瞭にお示しできるよう、「販売用資料」「重要情報シート」や「交付目論見書」を活用し、お客さまの投資判断に資するように、丁寧かつ分かりやすい説明をしております。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

3　利益相反の適切な管理　【原則３本文および（注）】

「お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、当会規程に定める「利益相反管理方針」および「自己取引承認事務手続」に基づき取引の様態・規模・金額等による制限なく、適切に管理し、お客さまの保護を適正に確保しております。

４　お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

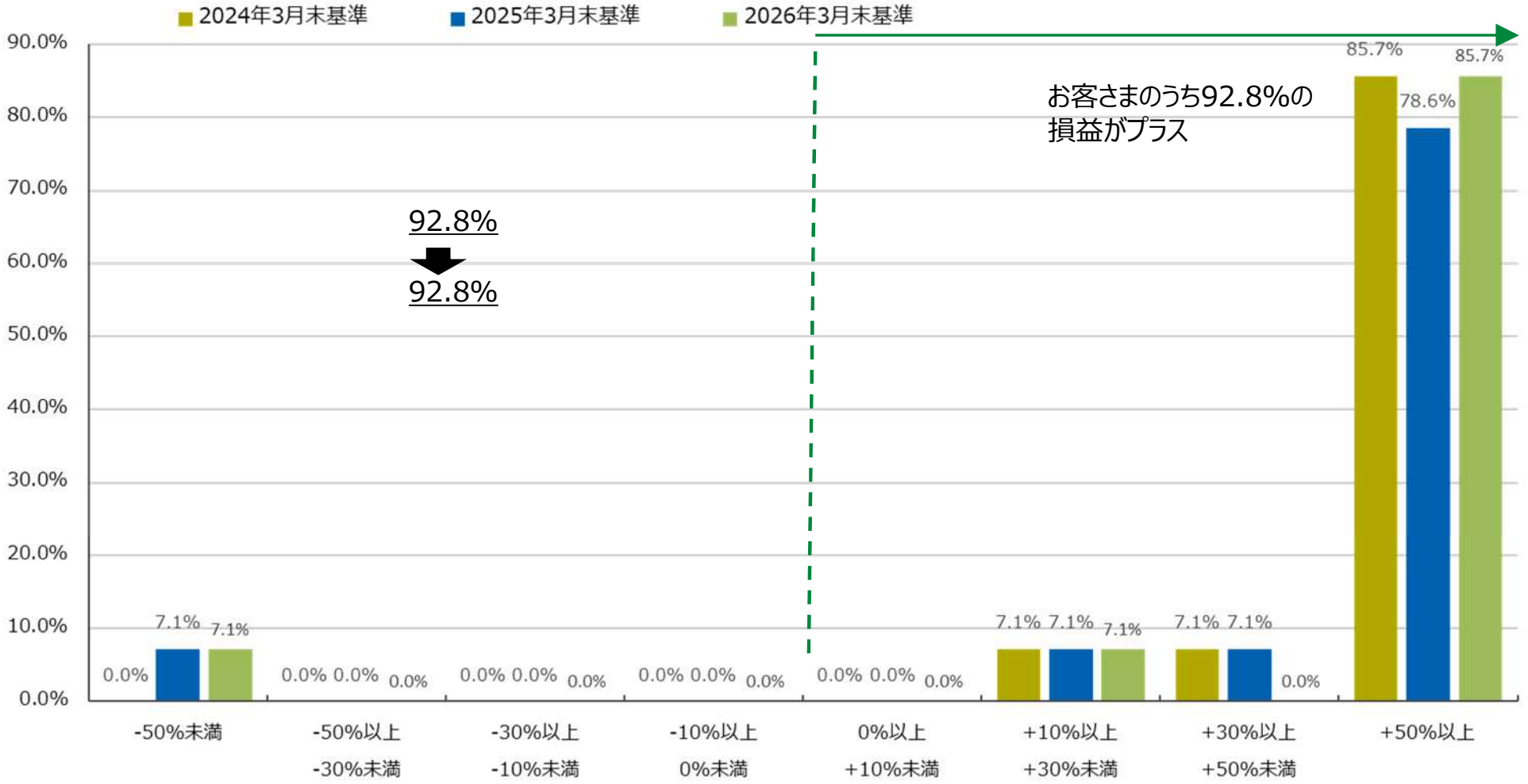
【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則７本文および（注）】

「県下ＪＡの指導機関として、より良い提案を行うための人材育成について、年間を通じた研修会や研修コンテンツを充実させ、当会および県下ＪＡ職員のスキルアップ、能力向上に努めてまいります。また、人材育成における県域独自プログラムを構築し、継続的に人材育成を図っております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

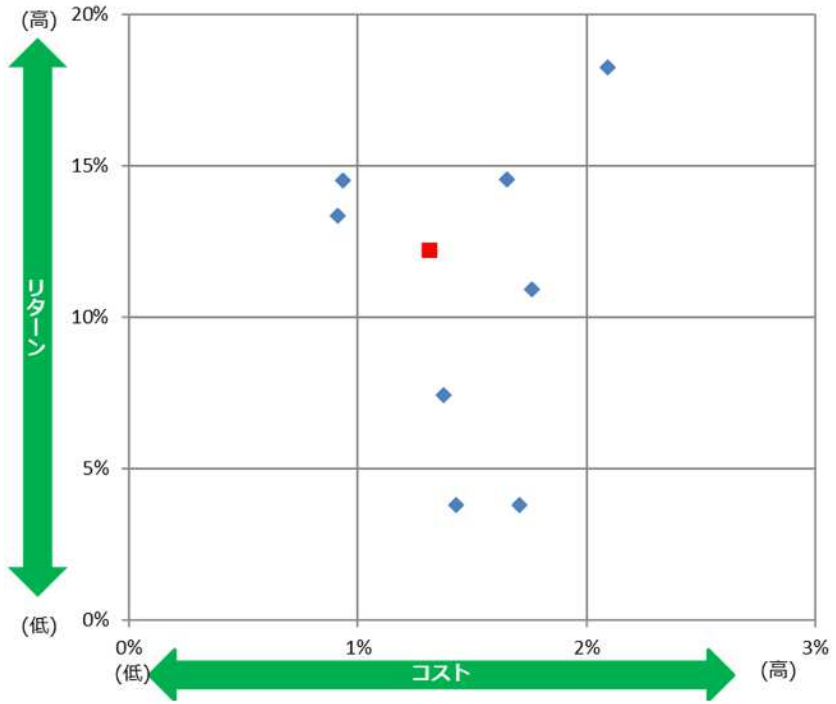
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の92.8%のお客さまの損益がプラスとなりました。



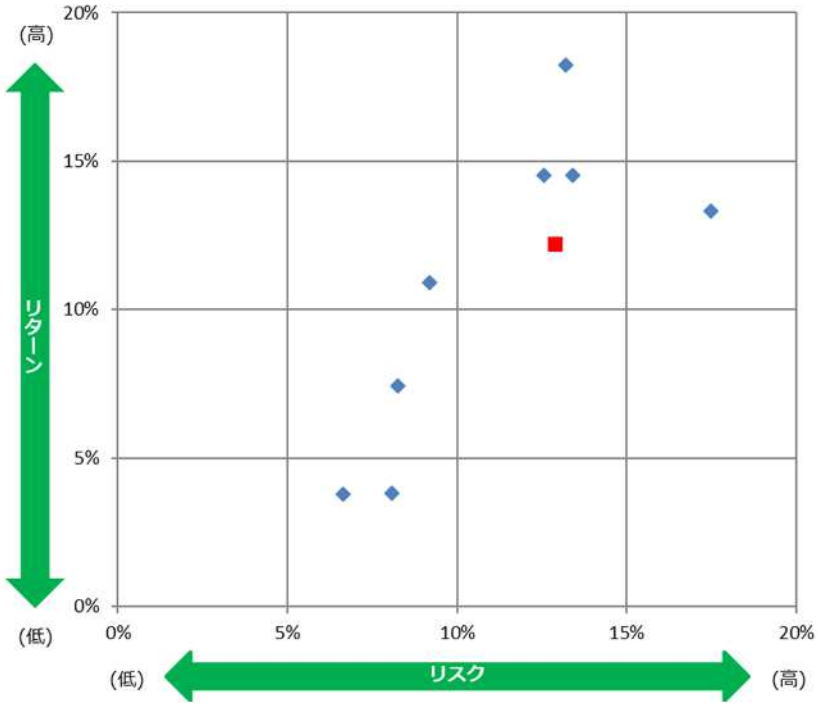
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）　（2026年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.31%、平均リスク12.90%に対して、平均リターンは12.20%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

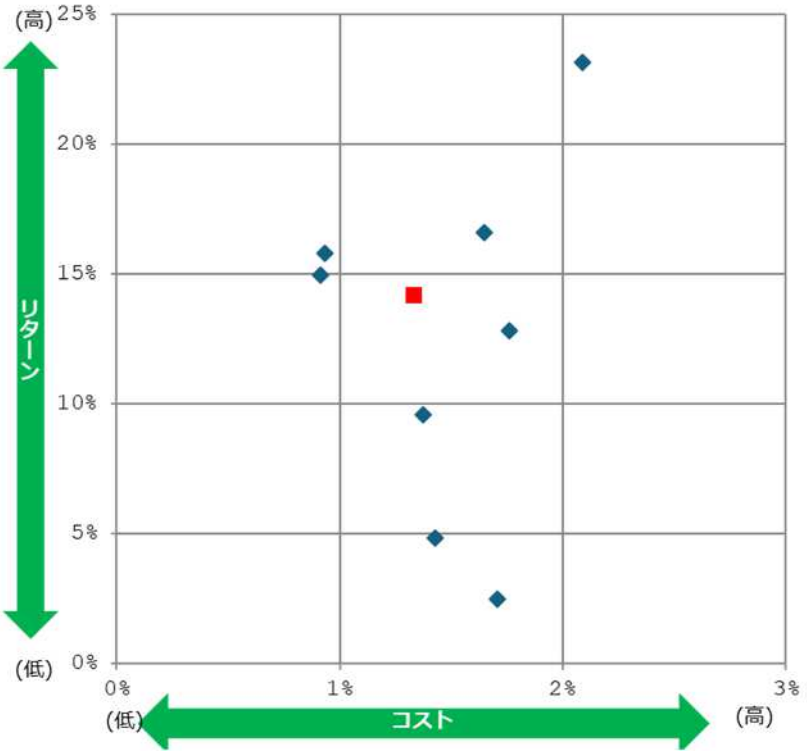


※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、10ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

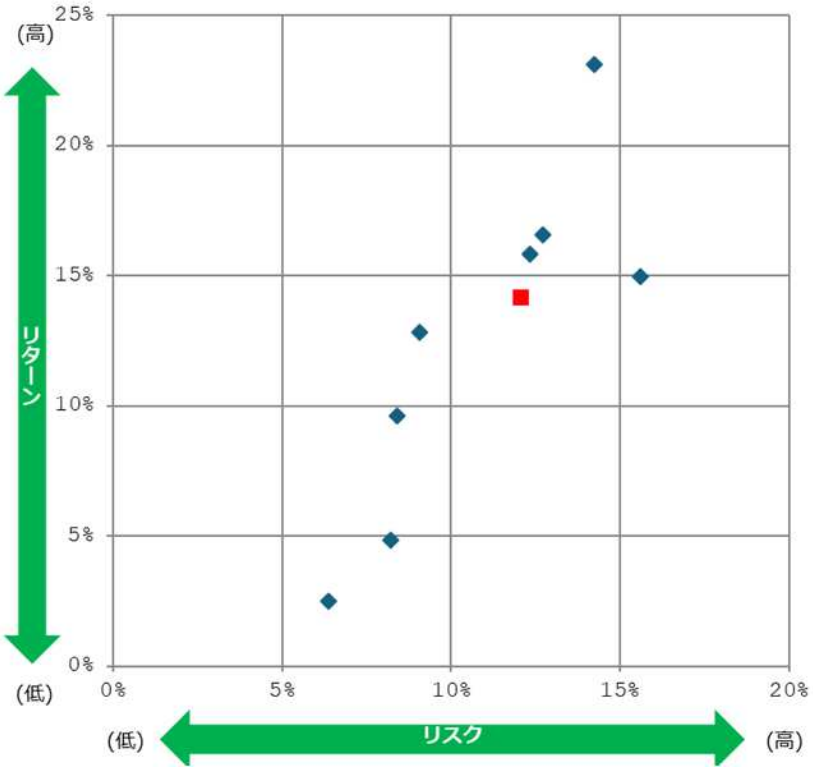
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2025年３月末）

- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.33%、平均リスク12.08%に対して、平均リターンは14.18%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

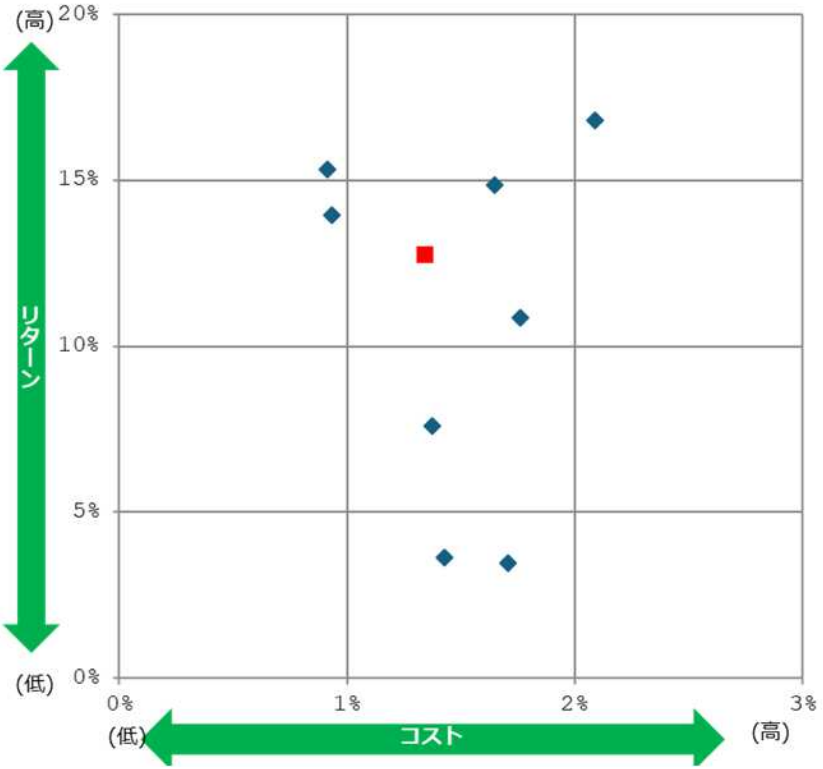


※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、11ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

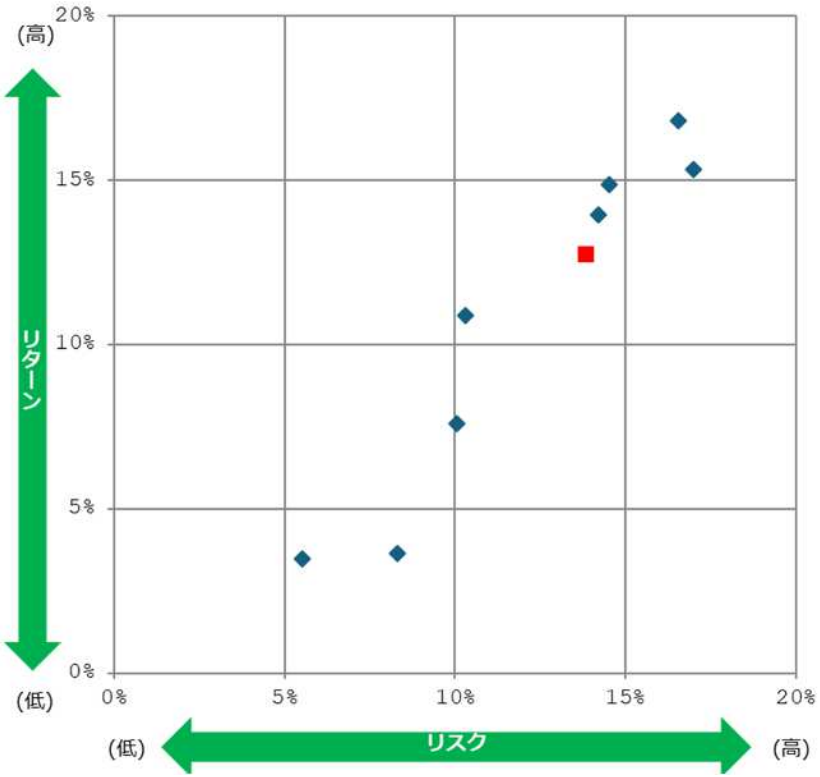
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.34%、平均リスク13.83%に対して、平均リターンは12.76%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、12ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
2	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	アモーヴァ・アセットマネジメント（株）	7.44%	8.25%	1.38%
3	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.54%	13.41%	1.65%
4	ＪＡ海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.24%	13.20%	2.09%
5	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.52%	12.57%	0.94%
6	ＪＡ資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	10.91%	9.18%	1.76%
7	One高格付インカム・オープン（毎月決算コース）	アセットマネジメントOne（株）	3.81%	8.07%	1.43%
8	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	3.79%	6.63%	1.71%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		12.20%	12.90%	1.31%

※ 2026年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は8本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	9.60%	8.39%	1.38%
2	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
3	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	16.59%	12.72%	1.65%
4	ＪＡ海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	23.13%	14.24%	2.09%
5	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.82%	12.33%	0.94%
6	ＪＡ資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	12.83%	9.07%	1.76%
7	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	4.84%	8.22%	1.43%
8	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント（株）	2.49%	6.37%	1.71%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		14.18%	12.08%	1.33%

※ 2025年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は8本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
2	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
3	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.87%	14.53%	1.65%
4	ＪＡ海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	16.82%	16.55%	2.09%
5	ＪＡ資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	10.88%	10.30%	1.76%
6	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.95%	14.20%	0.94%
7	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
8	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント（株）	3.47%	5.52%	1.71%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		12.76%	13.83%	1.34%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は8本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。